

[付表-1] 建築史学 応募論文審査の流れ

初審査の流れ

[第1ステップ] (第1・第2審査委員の評価による判定)

		第1審査委員の判定			
		採用	条件付採用	再審査	不採用
第2審査委員の判定	採用	A	A'	B	C
	条件付採用	A'	A'	B	C
	再審査	B	B	B	C
	不採用	C	C	C	X

→ **Aのケース** 採用

→ **Xのケース** 不採用

→ **A'のケース** 論文修正

[第1'ステップ: Cのケース] (第3審査委員と第1・第2審査委員による判定)

			第3審査委員の判定			
			採用	条件付採用	再審査	不採用
第1ステップの判定	不採用	採用	A	A'	B	X
		条件付採用	A'	A'	B	X
		再審査	B	B	B	X

再審査 (B) の流れ

[第2ステップ] (第1・第2審査委員による再審査判定)

		一方の審査委員の判定		
		採用	条件付採用	不採用
他方の審査委員の判定	採用	A	A'	C'
	条件付採用	A'	A'	C'
	不採用	C'	C'	X

↓

[第2'ステップ: C'のケース] (第3審査委員と第1・第2審査委員による再審査判定)

			第3審査委員の判定		
			採用	条件付採用	不採用
第2ステップの判定	不採用	採用	A	A'	X
		条件付採用	A'	A'	X

**A'のケース**

条件付採用の判定内容を添えて著者に返送し、修正された論文のチェックを行い採用とする。  
 チェックは審査委員会の責任において行なう。